

2021(令和3)年度11月委員会

- 配布資料
1. 2021(R3)12月、(R4)1月予定表
 2. (会長) 11月役員会記録(2021.1124)
 3. (総務) 今後の予定について
 - 4-1(地交) 「マルシェ in 荻窪地域区民センター」の総括
 - 4-2(地交) 「地域ふれあいアフタヌーンコンサート」の総括
 - 4-3(地交) 第43回アート展(R4 1/29.30)実施方針
 - 5-1(事企) 令和3年度事業企画部計画表(11/16版)
 - 5-2(事企) 防災フォーラム(12/5)について
 - 5-3(事企) パネル展示「荻窪の記憶Ⅳ 清水・桃井・今川の歴史」チラシ
 - 6-1(広報) わたしのおぎくぼ No. 354
 - 6-2(広報) 広報部七館連絡会議議事要旨(11/10)
 - 6-3(広報) 広報部七館連絡会アンケート集計
 - 6-4(広報) 協議会ホームページ(クリーン大作戦、SSL化について)
 7. (事務局)

1. 報告

- 1-1. 会長:
- 1-2. 総務部: クリーン大作戦(11/16)実施について
- 1-3. 地域交流部: 「マルシェ in 荻窪地域区民センター」の総括、「地域ふれあいアフタヌーンコンサート」の総括、第43回アート展実施方針
- 1-4. 事業企画部: 防災フォーラム進捗状況について
- 1-5. 広報部: わたしのおぎくぼ No. 354、広報部七館連絡会、HPについて
- 1-6. 道の愛称 p:
- 1-7. 荻窪の記憶 p: パネル展示「荻窪の記憶Ⅳ 清水・桃井・今川の歴史」
(12/11～R4.1/30 郷土博物館分館にて)
- 1-8. こみゆに亭 p:
- 1-9. 事務局: HPのSSL化について、
- 1-10. その他:

2. 協議

- 2-1. (会長)
- 2-2. (総務)
- 2-3. (地交)
- 2-4. (事企)
- 2-5. (広報)
- 2-6. (事務局) 缶バッチ貸出しについて(西荻地域区民センター協議会)

3. 事務局から

4. その他

	午前	昼休み	午後
1 水			
2 木			
3 金	<事業企画部>熊谷 背骨を整えよう!腰痛スッキリ体操 講師:高橋晃史 9:30~11:30 体育室		
4 土			<事業企画部>染谷、恵羅 防災フォーラム前日準備 13:00~ 全館
5 日	<事業企画部>染谷、恵羅 防災フォーラム 10:00~15:30 全館 15:30~ 片付け		
6 月			
7 火	部会10:00~	第1・2集会室	
8 水			
9 木			
10 金	<事業企画部>熊谷 背骨を整えよう!腰痛スッキリ体操 講師:高橋晃史 9:30~11:30 体育室		
11 土	パネル展示「荻窪の記憶IV清水・桃井・今川の歴史」【~R4 1/30】 郷土博物館分館		
12 日		4 1/30	<事業企画部>染谷 荻窪寄席 講師:金原亭馬玉、翁家和助 14:00~16:00 第1・第2集会室
13 月	(休館日)		
14 火	部会10:00~	第1・2集会室	<総務部>大矢 役員会 13:00~、打合せ室
15 水			
16 木			
17 金	◎「区広報紙」1/15号校正日 <事業企画部>熊谷 背骨を整えよう!腰痛スッキリ体操 講師:高橋晃史 9:30~11:30 体育室		
18 土			
19 日			
20 月	(館内整理日)		
21 火	部会10:00~	第1・2集会室	<総務部>大矢 館内研修 13:00~、第1・2集会室 委員会 14:00~、第1・2集会室
22 水			
23 木			
24 日			
25 土			
26 日			
27 月	(休館日)		
28 火	(休館日)		
29 水	(休館日)		
30 木	(休館日)		
31 金	(休館日)		
	午前	昼休み	午後

2022年1月予定

		午前	昼休み	午後
1	土	(休館日)		
2	日	(休館日)		
3	月	(休館日)		
4	火	(休館日)		
5	水			
6	木			
7	金			
8	土			
9	日			
10	月	(休館日) 成人の日		
11	火	部会10:00～ 第1・2集会室		
12	水			
13	木			
14	金			
15	土			
16	日			
17	月			
18	火	部会10:00～ 第1・2集会室 ◎「区広報紙」3/15号原稿事務局へ切		<総務部>大矢 役員会 13:00～、打合せ室
19	水			
20	木	(館内整理日)		
21	金	◎「区広報紙」2/15号校正日		
22	土			<事業企画部>恵羅 新春講演「天才・手塚治虫との対話から」 講師：加藤丈夫 13:30～15:00 第1・2集会室
23	日			
24	月	(休館日)		
25	火	部会10:00～ 第1・2集会室 広報紙「わたしのおぎくぼ」No. 355 2月3月号発行・配布		<総務部>大矢 委員会 13:00～、第1・2集会室
26	水			
27	木			
28	金			
29	土			
30	日			
31	月			
		午前	昼休み	午後

2021（令和3）年度11月役員会記録

資料 2

文責（茂木）

日時：2021年11月24日（水）13時～14時30分

場所：打合せ室

出席者：茂木会長（記録）、萬副会長・地域交流部長、惠羅副会長・事業企画部長、大矢総務部長、横尾広報部長、伊藤会計監査、桑山会計監事；吉川事務局長、岩井事務局長

資料

1. 2021（R3）12月、（R4）1月予定表
2. （会長）－
3. （総務） 今後の予定について、地域懇談会アウトライン（案）
- 4-1（地交） 「マルシェ in 荻窪地域区民センター」の総括、（付）アンケート概要
- 4-2（地交） 「地域ふれあいアフタヌーンコンサート」の総括、（付）アンケート概要
- 4-3（地交） 第43回アート展（R4 1/29.30）実施方針
- 4-4（地交） 昔遊び（西田小）（12/11 土 午前）について
- 5-1（事企） 令和3年度事業企画部計画表（11/16版）
- 5-2（事企） 防災フォーラム（12/5）関係・各会場割当表、当日アンケート（案）
- 5-3（事企） パネル展示「荻窪の記憶Ⅳ 清水・桃井・今川の歴史」チラシ
- 6-1（広報） わたしのおぎくぼ No.354 校了原稿
- 6-2（広報） 広報部七館連絡会議（11/10）、議事要旨、議事録
- 6-3（広報） 広報部七館連絡会アンケート集計
- 6-4（広報） 協議会ホームページ（クリーン大作戦）
7. （事務局）－

1. 報告

- 1-1. 会長： 特段なし
- 1-2. 総務部： クリーン大作戦（11/16）実施について、
地域懇談会（内容について社協中島地域支援課長のアドバイス検討中）
- 1-3. 地域交流部： 「マルシェ in 荻窪地域区民センター」の総括
コロナ小康状態でなお感染予防を厳重にまた1日のみの集中開催となったが、マルシェ、植木配布、そしてハロウィーン企画がフィットし成功裏に終えることができたこと、反省点を含めた報告。また「地域ふれあいアフタヌーンコンサート」の総括、第43回アート展実施方針の報告。
- 1-4. 事業企画部： 年度内講座実施予定の紹介、防災フォーラム進捗状況報告（リハーサルを11/30火11:15～12:45予定）
- 1-5. 広報部： わたしのおぎくぼ No.354 校了段階、広報部七館連絡会議事要旨紹介、HP更新報告
- 1-6. 道の愛称 p：
- 1-7. 荻窪の記憶 p： パネル展示「荻窪の記憶Ⅳ 清水・桃井・今川の歴史」（12/11～

R4.1/30 郷土博物館分館にて)

1-8. こみゆに亭 p :

1-9. 事務局 : HP の SSL 化、講座メール申込ソフトに関するノーブルウェブよりの説明会予定 (11/24 水 15 時~)

1-10. その他 :

2. 協議

2-1. (会長) 協議事項は以下、事務局を除き特段なし。

2-2. (総務)

2-3. (地交)

2-4. (事企)

2-5. (広報)

2-6. (事務局) 缶バッジ貸出依頼 (西荻地域区民センター協議会より、3/6・7) 報告

3. 事務局から

4. その他

令和3年11月30日

今後のスケジュール（総務部）**【令和3年度】****○ 館内研修**

日時：令和3年12月21日（火） 13時～14時（委員会前）
場所：第1・第2集会室

「荻窪の記憶IV」 清水・桃井・今川の歴史 について
講師：松井 和夫（荻窪の記憶プロジェクト サポーター）

○ 地域懇談会

日時：令和4年2月5日（土） 午後

○ 総務部七館連絡会

日時：令和4年2月5日（土） 14時～16時 阿佐谷地域区民センター

○ 地域交流会「こみゆに亭カフェ」

日時：令和4年3月5日（土） 午後

【令和4年度】**○ 定期監査**

日時：令和4年4月12日（火） 11時～

○ 令和4年度定期総会リハーサル

日時：令和4年4月19日（火） 役員会後

○ 令和4年度定期総会

日時：令和4年4月26日（火） 午前

（4月26日（火）午後＝ 部会、委員会）

『マルシェ in 荻窪地域区民センター』の総括

1. 実施：令和3年10月31日（日）10：00～12：30 天気：曇りのち小雨
2. 概況：長期間コロナの影響で、ほとんどのイベント類が中止、延期される中、感染状況の激減も加わり、想定をはるかに超える来場者となり、まさに「待っていた」イベントとなった。
3. 成果：
 - (1) 来場者数：館内入場者数 約700名
(カウンターによる660名+カウント終了後来場約40名)
 - (2) 物品売り上げ：
 - ・野菜 40,600円 購入者約90名 (JA支払い44,360円)
 - ・花(花や木下)：店舗売り上げと合算してしまい不明
 - ・クッキー類 (ドンマイ福祉工房) 24,178円(うち8700円協議会)
 - ・パン類 (ぶくぶく) 19,000円
 - ・和菓子 (栄太楼) 14,900円野菜は今回初めて協議会が買い取り方式で実施、生産者2名(杉並の主力生産者小野氏、栗原氏)杉並区都市農業担当1名、JA担当1名の4名の協力を得、11時過ぎには完売、協力業者も2時間の販売では大変好成績の評価であった。
 - (3) 苗木配布：募金総額 19,600円
苗木150本 11：30分終了
数名の素通り、数名の「昨年募金はなかった」発言はあったが、ほとんどの方に募金をいただいた。
 - (4) ハロウィン撮影コーナー：来場者が想定を大幅に超える多数で、手作りのディスプレイ好評で、一家族多くのシャッター回数となった。
お土産が用意の120個では足りず、急遽ドンマイ、栄太楼の菓子40個を調達したが、さらに不足の活況となった。
来場者は推定70%(撮影担当委員)が親2名(30代父母)と子供1～2名の一家族3～4名の来場、若い家族の来場を狙いとする本年度の活動計画にマッチしたものとなった。来年度の継続の可能性について検討してみる価値がある。
4. 課題：
 - (1) 野菜：11：30分には完売となり、品数の増加要望が強い。

自主財源での対応のため、財源確保と端数処理の赤字対策が必要となる。

また、混雑で計算に時間がかかるため、要員増が必要。

- (2) 物品販売：3者を起用したが、マルシェスタイルで満足を得ようとするには出展数を増やす必要がある。
- (3) 苗木配布：希望苗木が不足であった意見あり。担当した委員の声をもとに精度を上げる。本数150本については（毎年実施を前提）1日の配布数としては妥当な数量と思われる。
- (4) ハロウィン撮影コーナー：来場者が地交部の想定をはるかに超え、会場が大混雑となり、コロナ対策はほとんど機能しなかった。また、土産の数については、緊急対応を考えておく必要がある。

- 5. 基本の修正対策：部門別の完売(野菜、一部業者)、配布完了(苗木)などがバラバラの時間帯で終了、ハロウィンコーナーも12:00過ぎ一瞬来場が途絶えた状況下、ハロウィンを目的に数家族が来場。12:30までの告知をしている中で、コントロールタワー(地域交流部長)が機能せず、来場者ががっかりさせ、不信を抱かせてしまった。
謝罪と反省をし、今後の戒めとしたい。

- 6. 来場者アンケート：別紙

以上

「マルシェ荻窪地域区民センター」アンケートまとめ

2021.11.16

館内入場者 : 約 700 人

1.野菜売り場・・・90 人

2 アンケート回収枚数・・・119 枚

1.新しいイベント企画は

*理由

似顔絵をやってほしい・ハロウィンは年齢があるから・どれが新しいかわからない

①面白い・・・78 人 ②普通・・・32 人 ③その他・・・9 人

2.このイベントは何で知りましたか？

①チラシ・ポスター・・・75 人 ②口コミ・・・14 人 ③広報すぎなみ（区の広報紙）・・・26 人

④わたしのおぎくぼ（区民センター協議会の広報紙）・・・9 人

⑤その他・・・11 人（通りすがり・2 人、知人・友人、期日前投票で）

3.あなたは次のうち何を楽しまましたか？

①お花販売・・・33 人 ②苗木配布（含む募金活動）・・・52 人 ③野菜販売・・・44 人

④出店（パン・和菓子・クッキー）販売・・・47 人 ⑤ハロウィン撮影会・・・48 人

4.コロナ対応には

①満足・・・69 人 ②普通・・・45 人 ③その他・・・5 人（人の流れを整理・ソーシャルデスタンス）

5.このようなイベントは

①継続すべき・・・117 人 ②やめるべき・・・0 人 ③どちらでもよい・・・2 人

6.自由にご意見をお書きください

感想	意見
<ul style="list-style-type: none"> ・皆様のおかげで楽しかったです ・苗木配布（募金活動）が良かったです ・小さい子どもたちがかわいらしかった ・地元で気軽に楽しめるイベントで良かったです ・親子で楽しく参加させてもらいました、ありがとうございました ・ハロウィンの日に重なり楽しい企画だと思います ・アフターコロナではあるが地域で楽しめるイベントは多く開催してほしいです ・とても楽しかったのでまたやってください ・楽しませてもらいました ・とても楽しかったです、またやってくれることを楽しみにしています！！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し人の流れを整理してほしい ・案内がわかりにくかった（検温・苗木配布） ・できるだけ「密」を避けるためにハロウィンの撮影会はやめるべきだった ・変更というより昨年同様に、内容を戻していただきたい ・もう少し規模を拡大してほしいです ・苗木の種類が希望者に偏りが出ている形で残念 ・レモン、オリーブは人気がありました ・緊急事態が明けたばかりですぐだったので少し心配だった ・もう少しいろいろなお店があるといいけど、と思いました

- ・今後も続けてください
- ・係の方がやさしかった
- ・ずいぶん盛大になりました、コロナ渦の中、皆さん楽しみにしていたと思います、ありがとうございます
- ・撮影の方が親切にしてくださいました、ありがとうございます
- ・楽しいですね!
- ・地域の子どもを大切にしているイベントはたくさんの方が良い
- ・楽しかった!お菓子をもらうのが面白かった
- ・このようなイベントは関係される役員の方々、お疲れ様です
- ・お世話役の方々本当にご苦労様です
- ・お菓子がもらえて嬉しかった
- ・コロナでありながら子どもを楽しめるイベントを開催していただきありがとうございます
- ・子どもが喜ぶ姿を見て楽しくて嬉しかったです
- ・コロナ渦でお疲れ様です

- ・手づくり市、フリーマーケットがあったほうがいいし、あれば出したかった
- ・販売などほとんど終わってしまっていたので、もう少し用意していただくとよいと思いました
- ・子どものお菓子が途中で無くなった、時間内はいつ来てももらえるようにしてほしい、もらえない子どもがかわいそう
- ・私は大人1人で参加しました、子どもづれであればまた違った感想になったかもしれません、もっと楽しいものになったかもしれません
- ・お花、野菜、出店販売は10時半でほぼ完売だった
- ・野菜やお菓子をもっとたくさん用意してもらいたかった

*あなたの

年齢は

6歳・・・1人 8歳・・・1人 10代・・・8人 20代・・・0人 30代・・・21人 40代・・・31人
 50代・・・12人 60代・・・12人 70代・・・23人 80歳以上・・・10人

お住まいは

荻窪・・・62人 南荻窪・・・21人 宮前・・・9人 高井戸・・・4人 上荻・・・2人
 天沼・・・1人 本天沼・・・2人 阿佐ヶ谷・・・2人 成田・・・5人 浜田山・清水・・・0人
 その他杉並区内・・・6人 (高井戸東・高円寺・成田東・下井草・大宮・1人)
 杉並区外・・・0人

令和3年11月30日

「地域ふれあいアフタヌーンコンサート」の総括

1. 実施：令和3年11月6日(土) 13:30～15:00 天気 快晴
2. 概況：第34回荻窪音楽祭(クラシック中心)に連動し、7回目の自主企画演奏会として「地域ふれあいアフタヌーンコンサート」を開催、従来のクラシック中心から、皆が気軽に楽しめる音楽会をテーマに、2つのグループを招聘し実施した。アンケートにもある通り及第点の評価を得た。
3. 出演者：
 - (1)ピアノ & バイオリンのコラボ演奏
ピアノ：江口純子 バイオリン：吉久亜紀
 - (2)吹奏楽 アンサンブル演奏 5組
都立杉並高校吹奏楽部
4. 来場者： 往復はがきによる申し込み 40名定員で実施
(総計54通の応募があり40名を当選とした)
40名以外に杉並高校の父母15名程度の葉書なしの来場があり、壁側に立ち視聴を許可した。
5. コロナ対策：
受付：検温、手指の消毒
会場：40席を十分間隔を取って設置、演奏幕間に2回東側の扉を開け、扇風機による5分程度の換気を実施
6. 課題：ピアニストによる弾き語りが高評を得たが、器材(マイク、アンプ、スピーカー)が耐えられるレベルになく、今後弾き語りをやるとすれば、レンタルも必要ではないかと思われる。
7. 来場者アンケート：別紙

以上

参加者

抽選参加者・・・40名・高校生の父母・・・15名程度

アンケート回収枚数・・・29枚

1. 今回のコンサートの催しは何で知りましたか

- ① 広報すぎなみ・・・23人
- ②わたしの荻窪・・・4人
- ③チラシ・・・2人
- ④協議会ホームページ・・・0人
- ⑤出演者からの案内・・・2人
- ⑥その他・・・1人

2. 今回はクラシック演奏に加え、映画音楽 jpop、弾き語りなど親しみやすい曲の演奏会を企画しましたその内容について

- ① 良かった・・・21人
- ②普通・・・2人
- ③クラシック中心が良い・・・3人
- ④その他・・・1人 (弾き語り)

3. 演奏の感想をお聞かせください

(1) 江口純子&吉久亜紀のコラボレーション演奏

- ①良かった・・・26人
- ②普通・・・1人
- ③その他・・・0人

(2) 都立杉並高校のアンサンブル演奏

- ① 良かった・・・26人
- ②普通・・・1人
- ③その他・・・0人

4.自由にご意見をお書きください

コラボレーション演奏	アンサンブル演奏	その他
<p>・バイオリンの吉久さんの「チャルダッシュ」素晴らしかったです</p> <p>・「コラボレーション演奏」もずっと長く聞いていたかったですとても楽しい期間でした</p> <p>・映画音楽メチャメチャ良かった、青春を思い出しますこんなに美しい「鉄腕アトム+少年時代」を聞いたことがありません感動で涙が出てしまいました、アンコール「情熱大陸」いいね</p> <p>・正に音を楽しみました、工夫されていてよかった</p> <p>・選曲もバラエティにとみ見事な演奏でした、身近にピアノ、バイオリンの息ぴったりで楽しかったです(弾き語り)ベテランの域と音量に感動の連続！1</p> <p>・コラボレーションは軽快な曲で唄、語りもついていて良かった</p>	<p>・高校生に期待していませんでしたけれどびっくりです！</p> <p>・高校生のみなさんの演奏も本格的で感動しました</p> <p>これからも頑張ってほしいです応援しています</p> <p>・生徒さんが頑張っていてよかった</p> <p>・高校生の演奏に思わず胸いっぱいになり涙が出ました、若い人の演奏は本当に聴いて嬉しくなります</p> <p>・若々しいエネルギーを感じ懸命な演奏に胸が熱くなりました</p> <p>・アンサンブルは全員が楽しそうに演奏していて良かった</p>	<p>・アンプの音がちょっと・・・？</p> <p>・地域区民センターで行う荻窪音楽祭として「地域ふれあいコンサート」にふさわしい内容でとてもよかったです</p> <p>・運営も手際が良かった、ありがとうございました</p> <p>・若い人たちの発表の場を多く設けてください、演奏する方も聞く方も新鮮でした</p> <p>・司会者がいまいち、声が届かなかった、もっとすっきりと・・・！</p> <p>・とてもよかった、体が熱くなる思いです、気持ちが若返りました、明日から又頑張りたいと強く思います、ありがとう</p> <p>・とても楽しいコンサートでした</p> <p>・3歳の息子とききました、生演奏を聴かせられてとても良かったです</p> <p>・来年も区民センターで無料でやってほしい</p> <p>・近くで気楽に楽しませていただきありがとうございました</p> <p>・内容豊かで楽しい企画をありがとうございました</p>

あなたの年齢は

10代・20代・30代・・・0人 40代・・・2人 50代・・・1人 60代・・・9人
70代・・・8人 80歳以上・・・7人 *2人未記入

お住まいは

荻窪・・・6人 南荻窪・・・2人 宮前・・・3人 高井戸・・・1人 上荻・・・2人
天沼・・・2人 本天沼・・・2人 清水・成田・浜田山・・・0人

その他の区内

和田・・・1人 井草・・・1人 和泉・・・1人 西荻北・・・2人 松庵・・・3人

その他区外

新宿・・・1人 他・・・1人 *1人未記入

第43回アート展の実施方針

1. 経過

第43回アート展は年間計画に基づき、令和3年6月12日～13日の開催で準備を進めてきた。しかし新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の期間が延長されたため、6/1急遽延期を決定し、開催日程を令和4年1月29日～30日にすることにした。

2. 延期開催の内容

原則として、6/12～13日の実施で準備を進めてきた個人、グループ、学校関係の出展応募内容をそのまま令和4年1/29～30日に移行して実施する。

ただ、コロナ禍での活動の停滞、学校関係の新学期で作品がない時期での開催であったおおよび7か月の時間的経過などを考慮し、以下の対策を行い実施する。

(1) 個人：参加申し込み55名に6月応募内容を添付した文書を発信し、出展作品の継続、変更を確認する。

(2) 学校関係：館内全小中学校、団体に参加を呼び掛ける。

6月応募 小(桃二、荻窪、天沼、西田) 中(宮前、神明) 団体(アニメ)

6月不参加で今回声掛け 小(沓掛○) 中(松溪○天沼×)

団体(エベレスト○ 障害者団体→検討中)

計：10+α1

(3) グループ：6月応募8グループに加え、空きスペースを考慮して個別に声かけを行う

8グループ：写真(みずほ、白洲、自然動物) 絵手紙(ひまわり、荻窪絵手紙)

絵画(スケッチブック) 陶芸(益子) 表装(荻装会)

声掛け：うらら会○(子供書道) クリスタルアート○(ガラス絵)

計：10グループ

(4) 特別展示：積年の候補「石山 太柏」展とする。

10で以上

令和3年度 事業企画部(CC含む)計画表

R3.11.16

	講座名	2年	協働	担当	旧担当	目的	日程	単位数	講師名	補助講師
1	初心者のための自分の一句を残しましょう			本田	南	③④	4月17,24,5月1,8日(土)	4	野崎海芋	0
2	街歩き(荻外荘通りを歩こう)	○		惠羅	松崎	③④	6月19日(土)	1	松井和男	0
3	リズム&ストレッチャ	○		本田	染谷	③	6月,9,16,23,30日(水)PM	4	後藤鈴香	1
4	ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング			本田	萩原	③④	8月4,11,18,25日(水)	4	安藤操	2
5	現代の短編を読む			染谷		③	8月5, 12, 19, 26日(木)	4	生田美秋	0
6	〈近・現代史関連講座〉			染谷		③	来年度	1	山田朗	0
7	じつくりと読む「おくのほそ道」	○		本田		③	9月11,18,25,10月2日(土)	4	林誠司	0
8	コロナ禍の発展途上国の現状	○		惠羅		①③	9月26日(日)	1	林 薫	0
9	多肉植物でつくるミニチュアガーデン	○		熊谷	末次	③	10月23日(土)	1	吉野華恵	1
10	いきいき朗読教室	○		染谷		③④	10月7, 14, 21, 28日(木)	4	岡撰子	0
11	トルストイの民話「人はなんで生きるか」を読んでみませんか			惠羅・小野 惠羅	松崎	③	10月16日(土)予備日11/15	1	杉山春子	0
12	災害情報で命を守る	○				①③	11月7日(日)	1	田中淳	0
13	荻窪健康サロン	○	◎	染谷・菊野	南	①②	11月27日(土)	1	柳沢	0
14	秋を楽しむ木の実工作教室	○	◎	染谷		②	11月28日(日)	1	山室京子	3
15	背骨を整えよう！腰痛スツキリ体操	○	◎	熊谷	萩原	②	12月3,10,17日(金)	3	高橋晃史	2
16	続「はやぶさ2」の挑戦	○		染谷		③	来年度	1	澤岡昭	0
17	新春講演「天才・手塚治虫との対話から」			惠羅		③④	1月22日(土)	1	加藤丈夫	
18	正しく学ぼう！ラジ体操		◎	惠羅		③④	2月4日、11日(金)	1	銚立和子	1
19	ピバ・発酵食！		◎	堀川		②④	2月10日	1	梅山朋子	1
20	(クラシック音楽関連企画)	○		堀川	末次	③④	未定	1	ひらやす	3
21	道の愛称プロジェクト・荻窪の記憶プロジェクト			本田	松崎	③④	未定	1	未定	
	予備			未定			未定	4	未定	
22	◎講演出前授業(桃2小)	○	◎	堀川	萩原	②③	7月13日(火)13:45～	1	神田山緑	
23	◎さいえんち縁日		◎	惠羅		②④	7月18日(日) 中止	0		
24	◎講談鑑賞会		◎	堀川	萩原	②③	8月14日(土)	1	神田山緑	
25	◎防災フォーラム(荻窪)	○	◎	染谷・菊野	染谷	①②	12月5日(日)	1		
26	◎荻窪寄席	○	◎	染谷		②③	12月12日(日)	1	金原亭馬玉	
27	◎荻窪のネパール人学校(EISJ)を知ろう	○	◎	熊谷	松崎	②④	2月19日(土)	1	ハット・ビス・バラサド	
	学級講座費 計							33		
	◎協働事業費 計							33		
	七館会議(事業企画部)						未定	1		
	合 計							67		

◎協働事業費 ※実行委員:1/29,30アート展(小野)、10/31センターまつり(熊谷)、11/6音楽祭(堀川)、12/5防災(小野)、2/27本天沼まつり(本田)
※活動の目的 ①地域課題解決 ②地域の団体とのネットワーク ③地域活性化 ④ふれあいと交流



「第13回 防災フォーラム」12月4日(土)準備作業手順

1. 集合 13時 (軍手をお持ち頂くと安全です。協議会ベストの着用をお願いします。)
2. 作業 13時～13:30 玄関立て看板(2)、各部屋案内板(つるし)、館内案内板、等の作成。本番担当ごとに確認ミーティング
13:30～17:00頃 備品移動、配置、セッティング、及び看板、案内板等飾付実施

3. 準備作業手順1(13:00～13:30)

作業	担当班	内容
・工芸室、第3集会室、第6集会室	萬班、桑山 (小幡、石原)	・各部屋案内板(つるし)は、事前に作成(木製板に印刷済み用紙を貼付け、つるし金具で装着)。部屋の運営方法検討。
・講演会・情報交換会検討	恵羅班、染谷、杉原 (杉本、成田)	・運営方法検討・確認
・弁当の配布方法検討 (於 ボランティア室)	大矢班、船津、小野 (丸山)	・昼食弁当(お茶も)の個数、受け入れ方法、配布先、配布方法等を検討し確認表の作成など
・談話コーナー	(小川、佐久、高田)	・DVD上映、協力団体の設置場所の確認
・受付方法の検討	熊谷班、茂木、本田 (吉田優、八坂)	・検温、名前、町会、参加イベントの確認と名札(参加証)渡し方法の検討
・料理室運営方法検討	上田班、菊野、(水津)	・料理室の運営方法、試食方法の検討
・防災倉庫見学方法検討	影山班、松崎、 (鼓、外川)	・防災倉庫見学方法、参加者への呼びかけ集合時間などの検討

4. 作業グループ分け(敬称略)

総括(最終確認を含む) 染谷 茂木 鈴木(西荻) 佐藤、山田

1班 持ち場: 第1・2集会室 第4・5集会室

リーダー 恵羅 桑山 本田、(西荻) 吉田優子、成田、水津、吉田明子(4日休)

2班 持ち場: 工芸室 第3・6・7集会室 料理室 和室

リーダー 萬 大矢、船津、上田、(西荻) 杉本、生江、小幡

3班 持ち場: ロビー 談話室

リーダー 杉原 熊谷、小野 (西荻) 秋田、小川、鼓、高田(4日休)

4班 持ち場: 体育室

リーダー 影山 菊野、松崎 (西荻) 丸山、佐久、八坂、石原、外川(5日休)

5. 準備作業手順2(15:30～18:30頃) 【別紙】

6. 前日搬入について

- (1) 荻窪消防署: ※12月4日(土)一部搬入し、設置まで倉庫に保管を希望
- (2) 日本公衆電話会: ※12月4日(土)PM2時～5時搬入希望
- (3) 防災課: ※12月3日(金)搬入、12月6日(月)搬出
- (4) S S V: ※12月4日(土)15時以降会場準備
- (5) 食の会: ※12月4日(土)15時以降会場準備

第13回 防災フォーラム 12月5日(日)当日の予定

(役割分担・手順)

2021.11.30

1. 当日の予定

- 8:30 集合（玄関ロビー） ※地下1階職員通用口からお入りください。
染谷実行委員長の挨拶
準備体操
役割分担等の確認
- 10:00 開場放送（事務局）
- 15:30 終了
- 15:30～18:30頃 手仕舞い

2. 本番中役割分担・手順（10:00～15:30）

（敬称略）

実行委員長	染谷 山田副委員長（西荻）
全般	染谷
1階統括	茂木 佐藤（西荻）
2階統括	萬
会計	杉原
写真	横尾、松崎
放送	事務局
緊急対応（急病人、災害等）	防災フォーラム受付に情報を集約する。

※ 個別の役割分担については、別紙 参照。

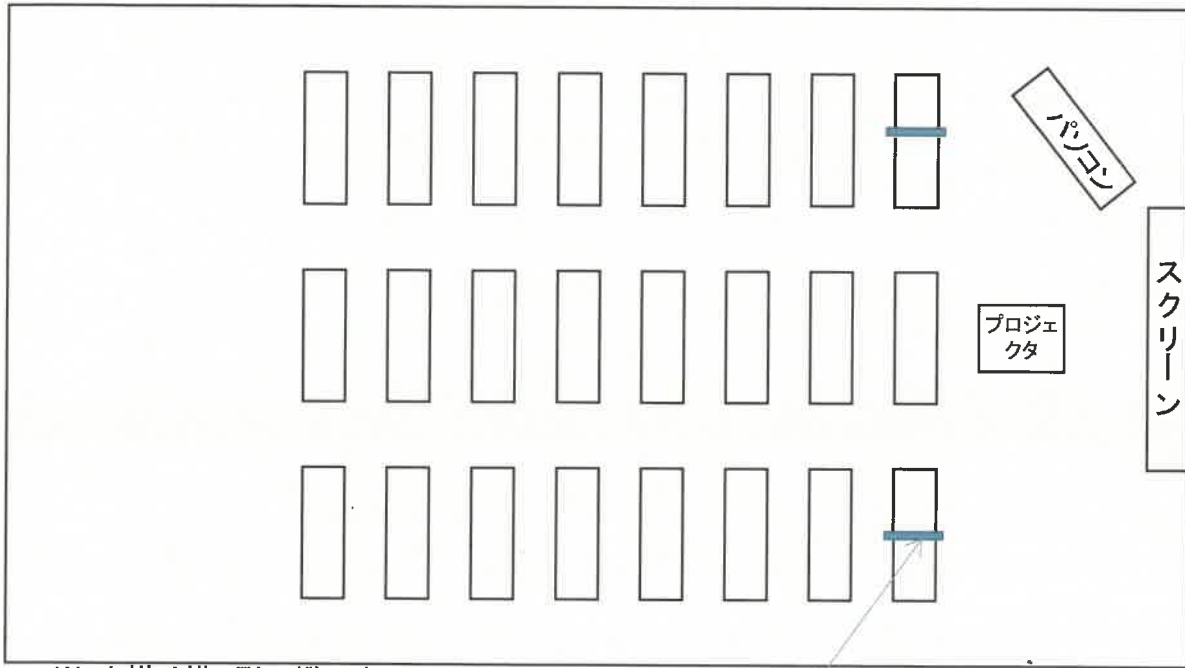
3. 手仕舞い役割担当・手順（15:30～18:30頃）

玄関前	3班は、準備で移動した備品を元に戻す
玄関ホール	
談話コーナー	
和室（相談コーナー）、印刷室	
第1・2集会室 第4・5集会室	1班は、準備で移動した備品を元に戻す
工芸室・第3・6・7集会室	2班は、準備で移動した備品を元に戻す
体育室	4班は、準備で移動した備品を元に戻す

ゴミ収集・管理：（責任者）杉浦、小野

以上

レイアウト図①(第1・第2集会室_基調講演会)



※2人掛け横3列×縦8列
(参加予定者48名)

コロナ対策のため遮蔽板を配備

* 司会 恵羅委員(荻窪)

* 会場係 杉原委員、本田委員、染谷委員、加藤委員

* 流れ

10:30 開会 防災講演会①「災害ボランティアセンター立ち上げの意味と地域との連携」
講師:坂西千笑氏(杉並ボランティアセンター)

10:00~11:20 講演

11:20~11:30 質疑応答

11:30 防災講演会②「災害時、荻窪地域区民センター3つの役割」
講師:杉並区危機管理室防災課

11:30~11:45 講演

11:45~11:50 質疑応答

備品

○遮へい版

○PC 1台 (区サーフェース又は協議会)

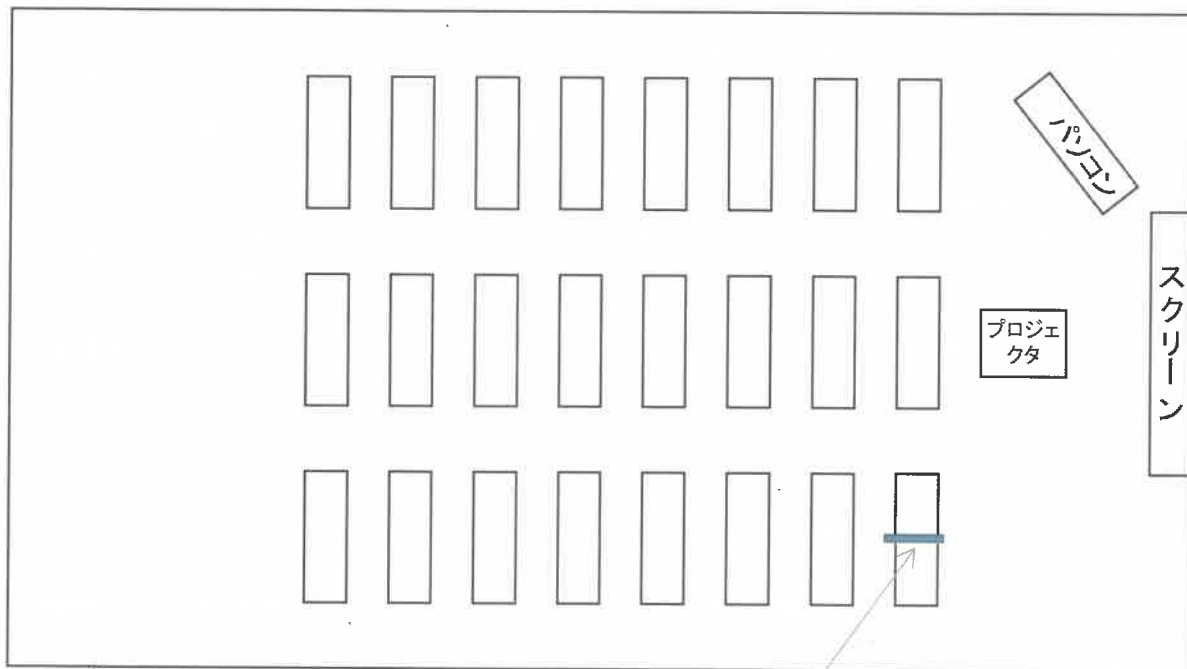
○プロジェクター

○スピーカー・マイク

○スクリーン 1台

○広角カメラ

レイアウト図②(第1・第2集会室_防災講話、情報交換会)



※基調講演と同一レイアウト

コロナ対策のため遮蔽板を配備

* 司会 染谷委員・恵羅委員(荻窪)

* 会場係 杉原委員、熊谷委員、加藤委員
(西荻)杉本委員 成田委員

* 次第・進行

13:00～ 開会 本日の流れ説明

本日のゴール(案)

「各防災会・震災救援所の取り組みについて情報共有ができる」

「今後の取り組みについてヒントが得られる」

「他の町会の方と新たに連絡が取れるようになる」

13:05～ 事前の各防災会・震災救援所の実情調査に基づいて共通課題や独自課題の共有

13:20～ 共通質問事項

13:35～ 他組織への質問事項

13:50～ まとめ(染谷)

14:00 終了

備品

○遮へい版

○PC

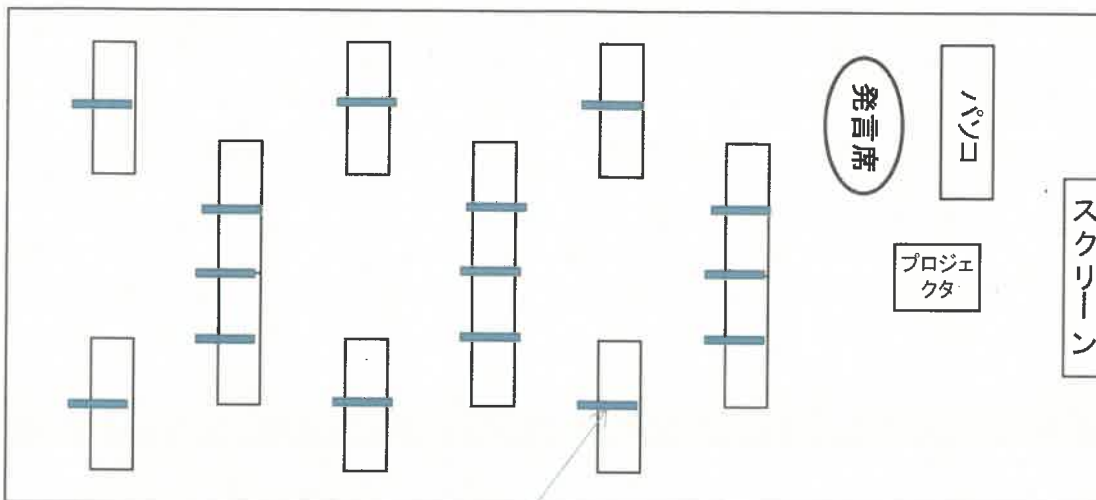
○プロジェクター

○スピーカー・マイク

○スクリーン

○広角カメラ

レイアウト図③(第4・第5集会室__Zoom視聴会場)



- ※2人掛け横2列×縦6列
- ※基調講演・情報交換会視聴会場
- ※4・5集からの発言も可とする

コロナ対策のため遮蔽板を配備

備品

- PC 1台 (区サーフェス又は協議会)
- プロジェクター 1台
- スピーカー 1基
- マイク 1基
- スクリーン 1台
- ※ドッキングステーション 1台
- 拡張用ドッグ1台
- スピーカーマイク 1台

防災フォーラム出欠票

出席=○ 欠席=× を記入ください。

最後、染谷まで戻してください。

		4日(土) PM	5日(日) AM	5日(日) PM	当日担当	AM担当	PM担当
会長	茂木会長	○	○	○	アンケート(1階)	受付・講演会挨拶	情報交換・アンケート
会計監事							
	伊藤	×	○	○	受付・アンケート	受付	情報会・アンケート
	桑山	○	×	×			
総務部							
	大矢部長	○	○	○	昼食	防災ビデオ・和室	体育室
	船津	○	○	○	休憩コーナ	和室	料理室
	杉原	○	○	○	講演会・交換会	講演会(4-5集)	情報交換会(4-5集)
地域交流部							
	萬部長	○	○	○	SSV(2階)	工芸室(SSV)	工芸室(SSV)
	影山	○	○	○	体育室(B2)	体育室・倉庫	体育室・倉庫
	杉浦	×	×	×			
	上田	○	○	○	料理室	食の会	食の会
	香取	×	×	×			
	東海林	×	×	×			
広報部							
	横尾部長	×	×	×			
	松崎	○	○	○	体育室	体育室	体育室
	西村	×	○	○	受付・アンケート	受付	アンケート
事業企画部							
	惠羅部長	○	○	○	講演会・交換会	講演会	情報交換会
	本田	○	○	○	講演会・受付	講演会	受付
	染谷	○	○	○	講演会・交換会	講演会	情報交換会
	小野	○	○	○	受付・昼食	受付・和室	アンケート
	熊谷	○	○	○	受付・交換会	受付	情報交換会
	堀川	×	○	○	工芸室	工芸室(SSV)	工芸室(SSV)
	菊野	○	○	○	料理室(青山氏)	料理室	料理室
事務局							
	吉川事務局長	○	○	○			
	岩井	○	○	○			
	鈴木	○	○	○			
活動係	生駒係長	○	○	○			
	最上		○	○			
	上田		○	○			
OB							
	加藤俊也	×	○	○	講演会・交換会	講演会(4-5集)	情報交換会(4-5集)
	平山真人	×	○	○	料理室(青山氏)	料理室	料理室
	加藤美子	×	○	○	昼食・料理室	料理室	料理室
	出席	18	20	20			
	欠席	6	4	4			

丹羽・伊藤・竹内

参加者の立場

防災フォーラム2021協力団体一覧

2021.11.20(最終版)

団体名(大字) 部署	連絡先	〒	住所	担当者	参加 人数	弁当	札 (1800 x45)	椅子	パネ ル	ブック	駐車	前日 搬入	その他	場所
東京消防庁荻窪消防署 警防課	3395-0119 内線323	167-0034	杉並区桃井3-4-1	谷本顕介	10	0	2	5	3?			前日搬入、翌日撤収時間未定	第4分団10名 消防署の署員 はなし	
荻窪警察署 警備課	3397-0110 内線4612	167-0034	杉並区桃井3-1-3	嶋川真	3	0	1	3	2	10	9:30~12:30 パトカーなどの で荻窪の地 下駐車(高さ 確認済)		午前中のみ参 加 パネル内容 は最新(午前撤 収)	1F談話 コーナー
東京ガス株式会社 東京中支店	5722-2602	153-0063	目黒区目黒3-1-3目 黒ビル7階	齋藤忍	0		1						パンフレットの み	
東京電力パワーグリッド株 式会社 荻窪支社	6375-7449	176-0023	練馬区中村北1-12- 7	野村雅己 07045421 250	3	3	1	1	2	8	8:30~ 16:30		コンセント	
公益財団法人 日本公衆 電話会 (東京統括支部)	5345-5112 FAX5345- 5110	165-0026	中野区新井2-46- 2NTT野方ビル3階	吉村洋一 08012823 795	8	8	3	15	2			前日搬入14:00 ~ 17:00(駐 車)	宅配便受取と 引渡し預かり有 災害時専用特設 回線5台分	1Fロビー
東京都水道局 杉並営業所	5300-8270	168-0063	杉並区和泉3-8-10	青木	0		0						パンフレットの み	1F談話 コーナー
杉並区杉並保健所生活衛生課 (樓戸) 杉並どうぶつ相談員	gokigenpich i2525@gmail .com	167-0041	杉並区善福寺4-24- 13	櫻田亜紀 子 09067029 163	10	5	4	7	2	20	9:00~ 16:00			第6集會室

34 16 10 26 8 38 3 1

団体名(太字) 部署		〒	住所	担当者	参加 人数	弁当	机 (1800 ×45)	椅子	パネ ル	フック	駐車	前日 搬入	その他
杉並区防災課)	3312- 2111 内線3609	166-8570	杉並区阿佐谷南1- 15-1	上田係長 池谷主任	4	4	6	6			必要 (8:30 ~16: 30)	12月3 日に倉 庫に資 材をす 搬入す る場合 がある。	○コンセント差 込口 ○機材の積み 下ろしがあるの で、駐車場は、 センターでとつ て頂きたい。 ○当日、倉庫の 鍵を開けてくだ さい。 ○パネルに貼る 両面テープか養 生テープ ○椅子は、工芸 室のものが使え れば不要。
SSV(杉並災害ボランティア の会)	090-2324- 7369	166-0003	杉並区高円寺南3- 15-3-101	多田 邦 晃	8	6		5	1				
SSV(青山さん)				青山貴洋	1	1					1台分		わかめご飯 備蓄水2ℓ×3
すぎなみ栄養と食の会	090-90 00-855 8	166-0003	杉並区高円寺南3 -28-5	真行寺京 子	4	4	2	3	3				
杉並ボランティアセンター (坂西さん)	5347-3939	167-0032	杉並区天沼3-19-16 ウエルファーム杉並4 階	坂西千笑	2	2					不要		PC スクリーン プロジェクター

19 17 8 14 4 0 0 0 0

0

広報部門七館連絡会議 議事要旨

日時：令和3年（2021）11月10日 午前10時～12時
 場所：荻窪地域区民センター第1・第2集会室
 出席人数：

阿佐谷	井草	永福和泉	高円寺	高井戸	西荻	荻窪		合計
広報	広報	広報	広報	広報	広報	広報	会長・事務局	
3	2	4	3	3	2	3	3	22

配布資料：座席表、進行予定、事前アンケートA(ワード)、事前アンケートB(エクセル)
 広報紙（最新のもの）、活動報告書／小冊子（最新のもの）、その他

進行：

1. 開会挨拶（茂木会長）
2. 会議の進行についての説明（横尾）
3. 各協議会広報部の現状報告 10時5分～11時
 順番：荻窪→阿佐谷→井草→永福和泉→高円寺→高井戸→西荻
 （休憩 10分）
4. 質疑応答 11時5分～12時
5. 閉会挨拶（吉川事務局長）

《 3. 各協議会現状報告概要 》

荻窪（横尾）：広報紙 10,000部から 11,000部へ（荻窪高校全校配布開始）。HPの講座掲載は「開催案内→当日撮影→事後報告」の3点セットで対応。HPのSSL化とメールでの講座申込み着手中。活動報告書21号はページ数減・部数減で存続。「協議会紹介三つ折りリーフレット」作成・「新版荻窪の記憶冊子」増刷はコロナ禍で使わない予算を振替えし充当。

阿佐谷（根上広報部長）：来年4月に移転のため様々な影響あり。指定管理制度になると講座が有料になるのではと懸念。8月から講座のメール申し込みを開始したが、いろいろ不具合など問題が出ている。

井草（色部広報部長）：広報紙の学校配布は仕分けをどうするかで悩み実施していない。講座部が頑張ってくれて講座案内は多彩。作品展等での来場者の写真撮影・SNSへの投稿などについて、他協議会の方の考えを聞きたい。広報紙は杉並区外の業者に発注しているが監査で杉並区内の業者を検討する様に言われた。他協議会の発注価格を知りたい。

永福和泉（高橋広報部長）：広報部は数年前に総務部から独立したばかりで他館より出遅れの感がある。センター2Fのパネル展示を一新した。広報紙「いずみ」を手にとって頂けるように工夫している。HPは自前のものは工事中、杉並地域コムと2本立てで対応。

高円寺（佐藤広報部長）：拠点のセッションがワクチン接種会場になったり、来年4月から改修工事に入るとのことで、10月に和田のゆうゆう館のある建物に引っ越した。広報紙の学校

配布の仕分けは全員でやっていたが、密を防止するため工程を見直し広報部だけで実施。(石田 HP 担当) : HP をリニューアルし、講座申込みが HP からできるようになったことで、閲覧者が倍増した。旧 HP はアーカイブという形で残した。

高井戸 (島貴広報部長) ; 令和 2・3 年度は講座・事業などほとんどが中止となり、広報するものが全くない状態が続いた。「たかいどアグリ」「たかいど散歩」などの新連載を始めたこともあり、広報紙に時間をとられて、他の活動はほとんど出来ず。事務局から広報部門の経費削減を求められている。

西萩 (秋田広報部長) : 広報紙 2 ヶ月に 1 回の発行をコロナ禍もあり 3 ヶ月に 1 回に変更。広報部員は今年度は子沢山の PTA の方で、忙しく、広報紙の持ち帰り仕分けなど各自で行うように変更した。学校配布を行っているので、児童に読んでもらえるような内容の充実が必要と考えている。HP による講座申込みの悪例として、建物の見学会に 4 名がパソコンで応募、合格したが、4 名とも当日来なかった。「忘れていた」とのこと、電話してきてもらった。メールは簡単に申し込めるが、簡単に忘れるかもしれないという印象をもった。

《 4. 意見交換・質疑応答概要 》

● 個人情報の保護と広報活動

- ・ 井草ではお祭りとかの写真を SNS に上げないでということになっているが、個人的には SNS への投稿をしてもらった方が宣伝にもなるし、良いのではと考えている。
- ・ 高井戸では発行物に関して、写真の顔にぼかしをいれている。
- ・ 荻窪は参加者が撮ることへの決まりはない。基本的には個人の問題と考えている。

● 記事の充実

- ・ 高円寺は前委員にデザイナーがいてその方にクイズを作って頂いている。
- ・ 永福和泉は前広報部長に「頭の体操」を作って頂いている。
- ・ 荻窪は OB の松井氏にコラム「荻窪の記憶こぼればなし」の連載をして頂いている。

● SNS の活用

- ・ 高円寺は事務局の方がフェイスブックをやっておられ、その方にすすめられて、広報部員が担当になって講座やイベントのチラシをフェイスブックに載せている。

● HP 「すぎなみ地域コム」の活用

- ・ 永福和泉では、すぎなみ地域コムの団体サイトと工事中の自前の HP の二本立ての状態。委員の中で HP を作れる方がいたが、諸事情があり構築途中で止まった。作り直しの話はあるが予算が通っていない。

● 指定管理制度

- ・ 高井戸は指定管理制度導入済みであるが、今の委員は制度導入後のことしか分からないので、メリット、デメリットについては言えない。高井戸は高齢者支援施設などさまざまな団体が入っているので、指定管理制度とは別の問題があるかもしれない。
- ・ 指定管理者の講座は有料になるのだろうか？ (井草)
- ・ 荻窪では資料代・保険料などで 200 円を参加者からもらっている。
- ・ 高井戸さんの話で心配になるのは、全体の調整を一体どこでやるかがである。荻窪は大きな建物になるという話はないが、役所の方に我々が言いたいのは、役割分担の明確化である。

● 広報紙の学校配布

- (司会) 学校配布は阿佐谷・荻窪・高円寺・西荻の4協議会、していないのは井草・永福和泉・高井戸の3協議会。この辺の事情は？
- (井草) 出来れば学校配布がしたい。学校の方で仕分けしてくれるのなら有難いが。
- (永福和泉) 井草さん同様である。学校配布をしている協議会の話を知りたい。
- (高井戸) 高井戸は町会ルートを重視し、学校配布は行っていない。
- (阿佐谷) 学校配布の仕分けは広報部5人でやっている。
- (荻窪) 配布の日に協議会全員で学校・個人配布・交換便など一斉に仕分けを実施。
- (高円寺) 以前は全員で仕分けを行っていたが、部屋が狭いので広報4名でやっている。学校関係は赤帽が来て持って行ってくれる。
- (西荻) クラスごとに仕分けして配付することはしていない。学校は大変かもしれない。

● 講座のメール申込み

- (阿佐谷) メールで申し込んだ人は来るのが少ないことが実際に起きている。対策検討予定。
- (高円寺) 高円寺はHPでの当選発表だけで、通知メールを発信していない。個人情報だからとメールアドレスを消してしまうので再発送は出来ない。問い合わせの電話に追われて事務局は大変な苦勞をしているようだ。
- (井草) メールでの申し込み者が若年層を主に増加した。往復はがきの煩わしさが減った。デメリットは同じ人が毎回申し込んでくる。キャンセルが増えた。
- (西荻) メールで申し込んで来なかった人が4名いて、電話をしたら近くの方3名は来られたという報告を受けた。講座部では「簡単に申し込んだら忘れるのかな」と言っていた。

以上

●本日の広報七館会議で良かったこと、参考になったことなど

- IG・学校の全校配布について、各協議会の状況がわかったこと。
- IG・各協議会で仕分けのやり方が違って、全校配布の可否とも関係して参考になった。
- A1・私たち協議会広報部でやっていることが、必ずしも他の広報部でやっていることとは限らないということがわかりました。(例えば、学校配布における方法、会報の内容)
十分に活動できていることは誇れることでもあります。反面大変な部分があり、このやり方で継続していくのは、かなり負担が大きいと感じていましたので、他の広報部の活動を参考にして、負担の大きい部分について再考し、次代に継続してもらえる形にしても良いのではと感じました。
- A2・七館の広報活動の特性や違いを知ることができ、情報交換ができた。
また、共通の悩みなど共有できた。
- ・自分たちの館の仕事を振り返るきっかけとなった。
 - ・指定管理制度導入や講座等のメールによる導入による問題点等が参考になった。
 - ・広報誌の学校配布における方法の違いなどがわかり、負担の大きい部分の再考するきっかけとしたい。
- NO・それぞれの協議会での活動内容がわかり、参考になりました。
- EI・本日参加させて戴き、各館広報部の皆様の知識や経験を直に伺い、大変勉強になりました。
- ・コロナ禍にどのような広報活動を行い、どのように問題点に取り組まれたかの情報共有により、総務部から独立間もない自部に不足している経験やノウハウ、これから起こりうる指定管理者制度下での課題など、多様な方向性を学ばせて戴きました。
 - ・配布作業の協力体制は協議会内の交流を含めて検討してゆきたいと思います。また講座での広報誌配布を早々にお願ひしました所、文化活動部から他講座チラシを挟めて良いとの評価を戴きました。来年度七館連絡会開催まで少しずつトライしてゆきたいと思っております。有難うございました。
- TK・どのセンターの広報部も、広報誌の記事の確保が課題になっていること
- ・広報部と他の部との連携状況が各センターにより異なること
 - ・他のセンターの協議会には、多様なスキルを持つ方がいて、協議会活動に生かしていること
- KE・コロナ禍で、旧来開催されていたイベントや講座が中止や延期になり、全ての協議会が広報紙に掲載する原稿で苦勞されていることが分かり、その中での各協議会での工夫が参考になりました。
- ・各協議会での広報誌の配布方法を伺えた事。各協議会の配布部数を伺う事が出来た事。学校へ配布している所は部数が多いということも分かった事。
 - ・質問に対しての応答も、きちんとなさされていて参考になりました。
 - ・会場内の案内がきちんとなさされていて良かったです。
- OG・ご出席の方々が満遍なく活発に質疑応答され、会議を開催して良かったと感じました。
- ・小中学校の全校配布のクラス別小分けについては、「協議会全員で、広報部単独で、業者委託で、小分けせずに学校へ」と様々な選択肢があることや、クラス別小分けがネックとなり全校配布に踏み切れない協議会があることも分かった。

●本日の広報七館会議で不満だったこと、聞けなかったことなど

- IG・会議時間が2時間と短かった。
- IG・他協議会の委員と交流する時間がなかった。
- A1・今回の話し合いの中で出てきた「肖像権」と「個人情報」の扱いがごっちゃになっていると感じました。肖像権に関しては、どこにおいても問題になりますし、明確な答えがわからないと感じました。広報全体で、このことについて、もっと話して合ってみたいと思いました。
- A2・各館の現状についての説明は、もっと短い時間でいいのではないかと。
問題点を絞って説明する。
- ・指定管理制度やメールによる講座申し込みについての問題点提起とその解決策について深掘りしたかった。
 - ・今回の話し合いの中で出てきた「肖像権」と「個人情報」の扱いについての考えが混在していると感じた。共通認識、合意点を探ることが再認識できればと思った。
肖像権に関しては、どこにおいても問題になり、明確な答えがわからないと感じました。
- EI・勉強させて戴き不満などなく、事前提示されたご質問への皆様のご応答をお伺いするには時間がどれほどあっても足りない事を実感しました。また予算削減の中、小冊子印刷代の捻出される工夫をお伺いできなかつたことが残念に思いました。
- TK・講座参加者の募集方法で工夫している内容を質問すればよかつた。
- ・長時間の説明を続ける発言者には、割り込んで発言を止めないと、他の重要なテーマについての情報交換が不十分になる。
 - ・ホームページとメールによる講座申込は、会長会議で取り上げられており、広報部の連絡会議のテーマとして妥当だったのか疑問が残る。
 - ・指定管理制度は、協議会全体の課題であり、広報部特有の課題が見えなかつた。
- KE・「ホームページから講座申込をするようになったが、ハガキからの申し込み者よりも、キャンセルが多い。手軽に申し込めるというメリットがあるが、申し込んだ事を忘れてしまうケースが多い」という同じ意見であったが、根本的な解決策をもお伺い出来たら良かつた。
- ・マイクを回す時、アルコールでサーッと拭いて頂けると良かつた。
- OG・指定管理制度の議論が不十分だったのでは？と思いました。我々が懸念するのは、長年作り上げてきた「地域区民センター協議会の活動」が指定管理制度の導入で骨抜きになり、予算を含め活動レベルが劣悪になることだと思いますが、今日の議論では、核心部分に触れる発言はありませんでした。

●次回の広報七館会議に向けてのアドバイス

- IG・賛否はあると思いますが、例えば会議後に昼食会、懇親会を開催すれば、会議の席上聞き損なつたことを聞けたり、他協議会の人との交流が図れるのではないでしょうか？
- A1・今回初めての参加ですので、アドバイスと言われましても思いつきませんでした。
- A2・年に一回の貴重な会合でした。オンラインでなく直接顔を合わせる場が良い。
- ・各館の課題として残されたものを各協議会に持ち帰り、数ヶ月後に課題の的を絞って再度会合を持つことができたら良いと思います。(今回の場合は、HPとメール申し込みや指定管理制度下の協議会活動について。但し、主催館の準備に負担のかからない方法で行えないか。)
- EI・各館広報部員の簡単な自己紹介の時間を設定して戴けると嬉しく思います。
志望動機や現状への想いなど、垣間見る現在杉並区内で広報部を担う方に触れさせて戴きたく思いました

- TK・時間制限のある中で効率的に情報交換できるように、意見交換のテーマごとに、あらかじめタイムスケジュールを決めておくべきだったのではないか。
- ・意見交換(情報交換)にあたっては、そのテーマの具体的な問題点を最初に説明してから討議に入れば、短時間で効率的な討議が期待できるのではないか。
- KE・各協議会で発生した問題に対して、どのように解決したか迄、述べて頂けると良かった。
- OG・結果論ではありますが、皆さん活発に発言されたので、質疑応答の時間をもっと増やした方が良かったようです。(読みが甘く申し訳ありません)
- ・出席者自身での自己紹介は必要だったかもしれません(座席表で代用したつもりでした)
 - ・今回は、会議室の人数制限、懇親会などの自粛等、色々な制約がある中での開催でした。来年はコロナが完全終息しているはずなので、簡単な懇親会等を催し、他協議会と交流ができる様に配慮されたら良いのでは?と思います。

●その他(広報七館会議についてなんなりとご記入ください)

- EI・七館の一館として参加させて戴きましてありがとうございました。
これからもご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます
- TK・2年または4年毎に交代する協議会委員にとって、自分の所属するセンター協議会の活動しか知らない状態にある中で、他のセンターがどのような活動をしているかを知ることができる貴重な場であり、活動内容に関する報告事項もその観点から厳選して、継続して開催すべきと考える。
- KE・他の協議会の広報誌は送られてくるのですが、どのような方が作成されているかが分かり良かった。この会議が継続されるように願います。
- ・会議準備がきちんとなされていたので、スムーズに進行できて良かった。
- OG・コロナ禍で、去年は会議方式が出来なかったこともあり、今年度は会議当番が無事こなせるかと心配しておりました。色々至らぬ点もあったかとは存じますが、各協議会広報の方々のご協力で、なんとか、お役目を終えることが出来ました。有り難うございました。

以 上

[トップページ](#)[講座・講演・イベント等](#)[広報紙
『わたしのおぎくほ』等](#)[協議会について](#)

HOME > お知らせの履歴 > お知らせ > 当協議会ホームページをSSL化（https化）しました

当協議会ホームページをSSL化（https化）しました

ホームページをより安全にご利用いただけますよう、当協議会ホームページの全ページをSSL化いたしました。

SSL化（https化）は、インターネット上で通信されるデータを暗号化して送受信し、データの盗聴・なりすまし等の危険性を回避するものです。

つきましては、荻窪地区民センター協議会ホームページのURLアドレスが以下の通り変更となりました。

旧： <http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>

新： <https://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>

（URLアドレスの頭のhttp://がhttps://にかわりました）

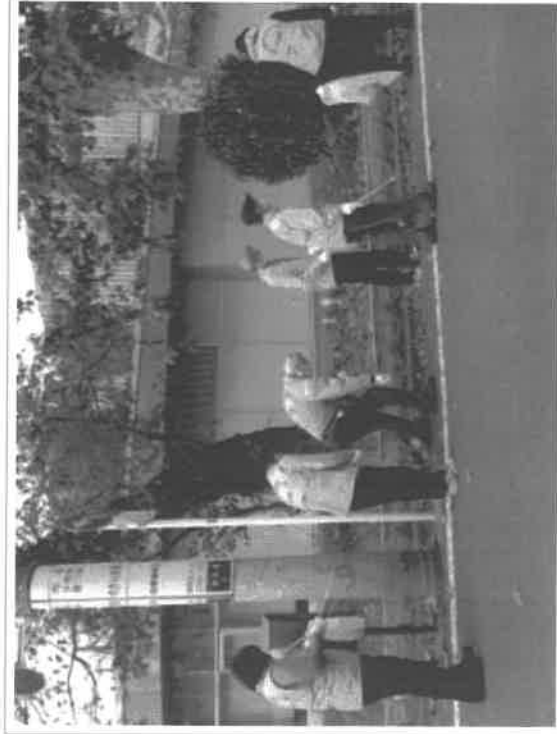
旧URLアドレスにアクセスした場合、自動的に新URLへ転送されますので、アクセスは旧アドレスでも対応可能です。

なお、ブックマークやお気に入りに登録されている場合は、お手数ですが新URLアドレスにて再登録をお願い致します。

HOME > 協議会について > 地域清掃 クリーン大作戦

地域清掃 クリーン大作戦

2021年11月16日(火)の午前中、協議会委員を2班に分け、荻窪地域区センターの前を通る荻外荘通り(愛称)を北東方向に地域センターから突き当りの天沼陸橋南の信号のところまでの班と、南西方向に地域センターから突き当りの大宮前体育館前までの班が、道路上の清掃を行いました。日頃より住民の方々が街美化に気をつけておられることもあり、例年のクリーン大作戦の時と同様に、煙草の吸殻やお菓子の包装などがたまたまに捨てられていた程度で、他には目立ったごみもほとんど見られませんでした。



荻外荘通り大宮前体育館前



荻外荘通りを天沼陸橋南に向かう